

新韓銀行との共同開発によるキャッシュマネジメントシステムの導入について

株式会社みずほコーポレート銀行(頭取：佐藤 康博)は、業務協力協定を締結している韓国大手の新韓銀行と韓国における新しい『SMART(Shinhan Mizuho Account-control & Remittance Tool)』を共同開発し、11月15日よりサービスを開始しました。

従来、韓国に進出した日系企業が韓国の地場銀行にも口座を開設していた場合、それぞれの銀行のキャッシュマネジメントシステムに接続して資金決済業務を行なう必要がありましたが、『SMART』の導入により、各地場銀行に分散させていたウォン資金を自動で一括集中させることが可能になり、資金効率の向上を図ることができるようになります。

また、韓国ウォン建送金、口座情報・残高照会等の基本的なキャッシュマネジメント機能に加え、総合振込・給与振込、税公金支払、外貨送金などの主要業務も全て『SMART』で対応できることから、お取引先の業務効率化が図られます。

当行は、引き続きお取引先のさまざまなニーズにあわせた資金決済スキームを提供していきます。

以 上